



社会福祉法人
高岡市身体障害者福祉会

セルプ志貴野

～ S H I K I N O ～



第25号

社会就労センター志貴野苑
(障害者支援施設 志貴野苑)
志貴野苑 就労継続支援事業所

高岡市華附1239-27 TEL(0766)36-1200(代) FAX(0766)36-1203

URL: <https://www.shikino.or.jp/business/shikinoen.php> E-mail: shikino1@pl.tcnnet.ne.jp

令和6年3月発行

秋空の下、お出かけしてきました♪



令和5年10月～11月に『秋のドライブ企画』と称して普段はなかなか行くことができない観光名所に行ってきました。
みなさんの輝く笑顔がたくさん写真と思い出に残りました☆

この「セルプ志貴野 第25号」は当印刷科のカラーオンデマンド印刷機、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社ApeosPro C750で印刷いたしました。

志貴野苑フォトギャラリー

～秋のドライブ企画～



ソフトクリームに舌つづみ



新湊方面は希望者が多く2班に分かれ行ってきました。
どちらの日も青空が広がる快晴で、爽やかな潮風を感じながら富山湾の景色を堪能しました。

新湊コース



迫力ある海王丸をバシヤリ

道の駅 雨晴コース



氷見線と奥に広がる富山湾と共に



高いタワーはカメラのフレームをはみだすほどの迫力！



地上100mの展望フロアから広がる四季折々の光景が壮大でした。
夜には市内の夜景が楽しめるらしいので夜にも来てみたいです。



皆でタワーを指さす1番のポーズ

小矢部コース



道の駅雨晴では展望デッキから一望できる富山湾や立山連峰が綺麗でした。
二上万葉ラインは自然とドライブが楽しめて、山頂から眺める景色は圧巻でした。



二上万葉ラインにある平和の鐘と平和観音像



今年も好評! 寿司会食 12月28日



利用者のみなさんが楽しみにされている
冬季の寿司会食。

寒い海の中で身が引き締まった魚の刺身
で握られたお寿司屋さんのお寿司は酢飯
の加減も刺身の旨味も完璧です。

お代わりもたくさん用意されていて、好き
なお寿司をお腹いっぱい堪能しました。

志貴野苑ラーメン祭 開催 2月22日



数日前まで春めいた気温でしたが当日は寒の戻りで
肌寒く、熱々のラーメンを食べるのに丁度良い気温で
した。4種類のスープに絡む麺は種類や太さがそれぞ
れ違うこだわりのラーメンで、みなさんの体も心も温
かくなり大盛況。食堂にはスープの良い香りと利用者
の笑顔が溢れていました。

夜間想定避難訓練 9月12日



火災が発生した際、消防署への通報や利用者さんの避難誘導が適切に行えるよう、消防署立ち合いの元 夜間想定避難訓練を実施しました。



何度も避難訓練を経験している利用者さんもしっかりしていますが、慣れたことだと思わずに焦らず避難するよう周りの職員は声掛け・見守りを行いました。



ケガすることなく無事避難が完了しました。所長や消防署の職員さんより助言をいただき、有事の際には今回の訓練を思い出し落ち着いて行動することが重要だと全員で再度確認しました。



水害想定避難訓練 9月27日



志貴野苑では毎年水害に対する避難訓練を実施しています。建物近くを流れる庄川の水位が上昇した場合を想定し、平屋建ての志貴野ホームからの受け入れを兼ねた2階への垂直避難と、高台にある志貴野長生寮への施設外避難を同時に行いました。同法人内の他施設との連携は災害時には必要不可欠であり、連絡に関する一連の流れを見直す有意義な機会となりました。



利用者さんの高齢化・重度化により階段での自力で移動することが難しい方が年々増えております。安全を第一に考え、職員が誘導・見守りをしながらエレベーターを使用し速やかな移動を行いました。また利用者さんが居室内から移動できずにいる可能性も考慮し、職員の介助にて避難していただく方法も再確認しました。

施設外避難に関しましては職員数が少ないこともあり、リフトバスからの乗降の見守り・介助をする係、避難先である志貴野長生寮の職員との連絡を確認する係など、各職員が自身の役割を理解しながら臨み無事避難を終えることができました。

DWAT(災害派遣福祉チーム)体験記 ―被災地を訪れて―



マッサージ体験

洗髪サービス

コーヒーの炊き出し



新年早々日本列島を震撼させた能登半島地震、2月5日～8日の期間、DWATの活動で石川県七尾市のN小学校を訪問しました。

40名の被災者の人達が体育館で生活されており、断水による衛生環境の悪化や医療従事者不足等の問題がありましたが、地域のボランティア団体や自治体の協力の元、被災者の人達に寄り添い支援活動に取り組みました。

苦情解決報告

令和5年4月1日～令和6年2月末日までの期間、苦情の申し出はありませんでした。今後も利用者の皆さんが生活する上で気軽に話せる環境づくりに努めてまいります。

(苦情受付担当者)

ご支援・ご寄付ありがとうございます

(令和5年4月1日～令和6年2月末日まで)

- NHK 歳末たすけあい義援金
- 公益社団法人 富山県善意銀行
- JA 高岡女性部
- 長澤 勝様



長澤 勝様より
今年もお米をいただきました

(順不同)

INFORMATION

オリジナルリストバンド作りませんか？

- お求め易い価格でしかも高品質
- 少ない数でもご相談下さい

(数量、デザインにより価格が変わります。)

印刷のことならお任せください!!

- 広報誌・記念誌・冊誌類
- 伝票・シール
- 名刺・ハガキ・封筒
- パンフレット・チラシ



社会就労センター

志貴野苑

TEL 0766-36-1200

FAX 0766-36-1203

Email shikinoen@basil.ocn.ne.jp

令和5年度 行事实績と今後の予定

- 4月 食堂席替え お花見セレクト弁当
- 5月 居室変更 コロケセレクト 大掃除
- 6月 利用者健康診断 パンケーキセレクト
- 8月 大掃除 夏季休暇 スイーツセレクト 個別支援計画
- 9月 夜間想定避難訓練 水害想定避難訓練
- 10月 志貴野苑祭模擬店ランチ
- 11月 秋のライブ企画 会席御膳
- 12月 大掃除 年末寿司会食 年末休暇
- 1月 利用者健康診断 年始休暇
- 2月 個別支援計画作成会議 ラーメン祭り
- 3月 井セレクト 日中想定避難訓練

あとがき

広報紙セルフ志貴野の編集委員となつてから「こういう角度の写真が撮りたい」「この利用者は新規に利用開始された方だから、せっかくなら広報誌用に載せる写真を撮らせていただきたい。」と、写真を撮る際に「いかに広報紙が映えるか」ということが考えの中心となつていくことにふと気付きました。これでは似たような写真ばかりに偏つてしまい、利用者の本当の笑顔を撮れていないのではないかと考えていた矢先に『秋のドライブ企画』の話が挙がりました。各コース合わせ300枚を超える写真が集まりその中から厳選したものが、このセルフ志貴野25号には掲載されています。富山県にはこんな素敵なお知らせがあるのだと改めて知ることができた内容になっていれば嬉しいですね。

未だ新型コロナウイルスの影響はなくなっておらず様々な制限があります。そんな中で利用者が日々の生活に楽しみを見つけ、充実した生活を送れるように今後とも職員一同支援していきます。